

2008年 歯科衛生士のための実践ペリオセミナー(Part1 理論編)

医療の細分化が進み、これからの日本の医療は、それぞれの分野でのエキスパートによるチーム医療が必要とされています。歯周治療においては、歯周基本治療とメインテナンスを担う歯科衛生士はもっとも大切なパートナーです。TBIとSRPを主体とする歯周基本治療により初期から中等度の歯周病は良好な結果が期待できます。つまり歯科衛生士は、歯科医師と同じ視点で協力しながら一人の患者を治療して行くことが必要なのです。また、歯周治療の成功は歯周基本治療や歯周外科処置により健康になった歯周組織を長期にわたり維持されて初めて、患者さんに治療を受け良かったと認められます。歯科衛生士の仕事は、この歯周治療の入り口である歯周基本治療と、健康を維持する為のメインテナンスです。したがって、患者さんにとって歯科衛生士のこの仕事はとても大切で必要とされるべきなのです。それは、理論に裏づけされたスキルを身につけることにより実現します。このセミナーでは歯周病専門医が歯科衛生士にとって必要な知識と技術を基本からお教えします。歯科衛生士の力なしに歯周治療は成功しません。できる歯科医師は、できる歯科衛生士を必要としています。スキルアップのチャンスです！あなたもぜひこのセミナーに参加してみませんか？

内容

- | | |
|--|---|
| 1 歯周治療とは？ | 5 患者が自ら歯周治療を欲する誘導の仕方 |
| 2 歯周組織の解剖 | 6 右脳を刺激し、患者の快感を呼びおこす TBI |
| 3 歯周治療での歯科衛生士の役割 | 7 歯科衛生士が治せる歯周病と治せない歯周病 |
| 4 DHが行う診査、そしてそれどう活かすのか？
プロービングと動揺度の重要性
X線写真から読み取れる情報 | 8 SRPの理論と模型を使つての基本動作の確認
9 キュレットのシャープニング実習
10 日本歯周病学会の認定歯科衛生士の資格を取ろう |

会場 (株) マイクロテック研修室 東京都台東区松が谷 1-9-10 第2マックスビル7F
 地下鉄 銀座線 田原町駅下車 徒歩7分
 地図 <http://www.micro-t.jp/company/map.html>

日程	A日程 2008年3月20日(木 祝日)	B日程 2008年6月1日(日)
	C日程 2008年9月7日(日)	D日程 2008年11月2日(日)
時間	10:00~17:00	

講師 若林勝夫 有田博一 佐瀬聡良(日本歯周病学会歯周病専門医、日本臨床歯周病学会指導医、米国歯周病学会会員)
 受講費 ￥30,000(昼食費を含む)

お問い合わせ・お申込み 目白歯周病学研究会(MIP)事務局 有田歯科医院 有田博一

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-4-1 ライト新宿ビル5F TEL:03-3341-8294 FAX:03-3341-8533

振込先:三菱東京UFJ銀行 新宿通支店 普通 2951124 MIP 有田博一(口座名義)

* 申込書をFAXし、同時に受講費を指定口座にご入金下さい。受講費の入金をもって受付完了となります。

* インターネットからも申し込みが可能です。 <http://www.sisyuubyou.com/>

後援 (株) マイクロテック サンデンタル株式会社

申し込み 希望日程	A 日程	B 日程	C 日程	D 日程
フリガナ 氏名	出身校		卒業年度 年卒	紹介者名
住所 (勤務先 or 自宅)			TEL	
			FAX	
勤務先名			Eメール	